

# JAしまねびより



2023

1

January  
Vol.82



みーつけた  
しまねのファーマーズ  
Shimane farmers  
烏田 正輝さん  
[島根おち地区本部]

特集  
未来へつなぐ  
島根の農業

SNSで  
旬な情報を  
投稿して  
います



節電のため、  
ウォームビズ  
(私服勤務)を  
実施しております



謹賀新年

初春の

お慶びを

申し上げます

代表理事組合長 石川 寿樹

代表理事副組合長 山根 盛治

代表理事専務 日高 光弘

代表 監 事 黒谷 幹雄

役職員一同

2023





代表理事組合長

石川 寿樹

新年あけましておめでとうござい  
ます。謹んで新春のごあいさつを申し上げ  
ます。令和5年の年頭にあたり、組合員  
の皆様から旧年中に賜りましたご支援、  
ご協力に対し、厚くお礼を申し上げます。

昨年は、6月に役員改選があり、理事  
23名、監事6名が新任となり、私も引き  
続き代表理事組合長に就任いたしました。  
新たな役員体制のもと、協同組合の  
原点である、人と人とのつながりを大切  
にしながら、組合員の皆様のために更な  
る努力を重ねて参ります。

さて、新型コロナウイルスの感染拡大  
から丸3年が経過しようとしています  
が、未だ収束の兆しは見えません。加え  
て、ロシアによるウクライナ侵攻、急激  
な円安など、農業や地域社会を取り巻く  
環境は厳しさを増し、特に燃油や飼料・  
肥料などの生産資材の高騰により、農家  
経営は厳しい状況に置かれています。

こうした中、JAとして少しでも農家  
の皆様のお力になるため、飼料・肥料高  
騰支援対策事業や酪農経営緊急支援事業  
などを実施しました。また、各地区本部  
では、営農担当者が国の肥料価格高騰対  
策事業の申請支援を行い、これまでに約  
600件の申請を受け付けました。今後  
も役員総力をあげて農家支援に取り組  
んで参ります。

一方で、営農部門では非常に明るい  
ニュースがありました。昨年10月、鹿児  
島県で第12回全国和牛能力共進会が開催  
され、島根県代表牛が6区（総合評価群）  
の「肉牛の部」において日本一となり、総  
合評価でも優等賞三席という素晴らしい  
評価を得ることができました。また、7  
区（脂肪の質評価群）や8区（去勢肥育牛）  
でも優等賞二席に輝くなど、しまね和牛  
が躍進した大会となりました。和牛農家  
はもとより、関係者の皆様のこれまでの  
ご努力に感謝と敬意を表するとともに、  
4年後の北海道全共に向けて、今後は「種  
牛の部」のレベルアップを図り、名実とも  
に日本一の和牛産地を目指して参ります。  
事業運営につきましては、令和4年9  
月末中間決算において計画を上回る成果

を上げることができましたが、前年度対  
比では、信用・共済事業の収益が大幅に  
減少しております。こうした中で、我々  
JAの使命である農業振興を進めていく  
ためには、引き続き事業改革に取り組ん  
でいかなければなりません。

営農経済事業につきましては、農機事  
業県域会社の設立準備、営農指導や生産  
資材事業の体制見直し、自動車燃料事業  
の県域会社化に向けた検討などを進めて  
参ります。また、肥育事業につきまして  
は、行政機関、生産者の皆様と十分な協  
議を行い、新たな運営体制を構築して参  
ります。

加えて、今後の農業の新しい流れとし  
て、農林水産省が示した「みどりの食料  
システム戦略」への対応も重要であり、  
有機農業の拡大や化学肥料・化学農薬の  
削減を目指して、行政機関と連携して取  
り組んで参ります。

結びに、組合員の皆様、地域の皆様にとりまして、本年が実り多く、健康で明るい年となりますようお祈り申し上げます。年頭の挨拶とさせていただきます。

本年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。





## 中山間地の農業と暮らしを守る

邑智郡美郷町は島根県のほぼ中央にある山あいの町。水稲を中心に、そば、ミニトマト、菌床シイタケなどが生産されている中、白ねぎも盛んに栽培されている作物の一つです。島根おちち地区本部管内は、白ねぎ栽培に約30年の実績があり、作付け面積は県内最大の約11・5ha。県内の白ねぎ産地のリーダーとして牽引しています。

美郷町久保にある「ファームサポート美郷」は、後継者不足で離農が加速する中山間地の農地管理・活用を目的に2018年に設立されました。集落営農組合がカバーできない遊休地を借り受け、白ねぎだけでなく、玉ねぎ、そば、キャベツのほか多様な作物を栽培。次世代の育成にも注力し、新規就農を希望する地域おこし協力隊

からすだ  
**鳥田** まさてる  
**正輝**さん(65才)

今月は島根おちち地区本部。邑智郡美郷町で白ねぎの生産に取り組む一般社団法人ファームサポート美郷の理事、鳥田正輝さんにお話を伺いました。

や、技能実習生を受け入れるなど、地域の農業と食、農村の維持と発展に貢献しています。以前は同町の職員として設立に携わっていた鳥田さん。現在は同町の会計年度職員と、法人の理事として活躍されています。

## 年末から年始にかけてが出荷シーズン

11月から1月にかけては白ねぎの収穫・出荷の最盛期。霜が降りる日は収穫作業ができませんが、寒さが増すこの時期、冷え込むほどに糖度がグッと上がり、濃く深い甘みの白ねぎになるのだとか。採れたては水分たっぷり、爽やかな甘い香りが出荷場



白ねぎを収穫する鳥田さん



に広がります。

ファームサポート美郷で栽培している品種は「項羽一本太」「関羽一本太」「ホワイトスター」など。中でも2022年度から導入した「項羽一本太」は、形が美しく、緑と白のコントラストが鮮やか。病気にも比較的強く育てやすい点もポイントです。「よく育ち、一大産地に引けを取りません。来年度も期待しています」と鳥田さんは満足の笑顔を見せてくれました。



## 作業と時間を丁寧に重ね、甘く太いネギを育む

「白ねぎは栽培期間が1年近くあり、手が掛かる作物です」と鳥田さん。特に手間がかかるのがネギ



に土をかぶせて盛る「土寄せ」。定植から収穫期まで何度も行います。青々と伸びたネギに土寄せをすると、土中の部分が1ヶ月ほどかけて白く太く育っていきます。JAしまねの白ねぎの規格は軟白30cm。他産地より、さらに高く土寄せをする必要があります。鳥田さんたちは品質の高い白ねぎを育てるための気遣いを欠かしません。



出荷作業をするスタッフ

除草作業も春から秋まで絶え間なく続きます。圃場内には除草剤が使えず、みんなで除草作業をしなければいけない箇所もあります。人手不足で雑草の生育に作業が追いつかず、収穫を諦めざるを得ないエリアが発生したこともあったそうです。「防除も大変です。葉が水分を弾くので、上から散布するだけではダメ。一本一本包み込むように薬剤をかけてやらないといけません。専用の機械を導入したのでかなり楽になりましたが…」と苦勞を語りますが、その分収穫期の感慨はひとしおだそうです。

## 技能実習生との交流が息抜きに

美郷町はインドネシアのバリ島にあるマス村と友好姉妹都市協定を結んでいます。鳥田さんは以前か

ら町の職員として交流事業に参加し、インドネシア語が堪能。バリ島出身の技能実習生たちとのコミュニケーションもスムーズで、笑顔で会話が弾みます。そんな鳥田さんはインドネシア料理が大好物。実習生が時々ごちそうしてくれる本場の味を楽しみにしているそうです。「バビグリンという豚の丸焼き料理を作りたいと言われたので、小さめのイノシシを手に入れて一緒にチャレンジしようと思っています」と鳥田さん。楽しい交流は現場の活気にもつながっているようです。



## 適切な作付け面積で持続可能な生産を

今後の課題は生産量の調整と話す鳥田さん。「今の人員で可能な出荷作業のキャパシティに合い、かつ効率よく単価が高いものを作れる最適な面積が、4〜5年栽培しようやく見えてきました」と話します。一方で、地域からの農地活用のニーズは高まっているので、そばなど他の作物とバランスをとりながら、持続可能な農業を模索していきたいそうです。農地を守り、住民の暮らしを支えていくため、頼もしい仲間とともに鳥田さんの挑戦は続きます。



### 白ねぎ

鳥田さん一押しの白ねぎ料理は天ぷら。ぶつ切りにし薄衣をつけてサッと揚げると、ジューシーに仕上がります。手軽に食べたい時はグリルでの素焼きが



オススメ! こんがりとし焦げ目がつくまで焼くと中がトロトロに。軽く塩を振ると甘味が引き立つのだとか…

また12月3日には、鳥根おち白ねぎ部会が広島県で試食宣伝販売を実施し、白ねぎの天ぷらを試食してもらおうなど、部会としてPRにも力を入れています!

鳥根おち地区本部の白ねぎを購入するには「愛菜の郷」マークが目印。ぜひ探してみてくださいね。



鳥田さん（右から2人目）と頼もしいスタッフの皆さん



# 島根の農業



ると言われています✧

災害…など厳しい環境の中でも、島根の農業を未来へつなぐため、  
を1月・2月号の2回にかけてご紹介します😊

松江市福富町でイチゴを栽培している野津喜洋さん（40）。過去には「Aしまねくにびき青年連盟で委員長を務めていた経歴をもち、昨年からくにびき産直出荷者協議会の会長を務めています。

野津さんの地産地消への取り組みの一つが、約15年前から取り組む地元小学校の学校給食への食材提供です。現在も青年連盟で継続的に行い、年に一度給食の時間に招かれ、栽培の苦労話や子どもたちの質問に答える「イチゴの授業」も実施しています。

授業後、給食に出たイチゴを食べた子どもが「イチゴはあまり好きではなかったけど、このイチゴなら食べられる。おいしい」と言ってくれたとうれしそうに話しました。

メディアへの出演などさまざまな場面で活躍され、11月下旬に行われた食品ロスについて考えるシンポジウムに生産者の立場で出席。消費者や事業者と議論を交わしました。野津さんは「生産者の顔が見えること、栽培過程をきちんと説明することが地産地消につながる。生産者としても消費者の需要を見極めて生産していきたい」と出席者に向け熱く語りました。

## くにびき地区本部 野津喜洋さん



イチゴの授業を行う野津さん

## 雲南地区本部

### 農事組合法人 槻之屋ヒーリング



槻之屋ヒーリングの皆さん。収穫体験などさまざまな活動にも取り組む

雲南市木次町で水稻を約10ha、ハウス6棟と約2haの畑で約90品種の野菜を栽培する農事組合法人槻之屋ヒーリング。同法人の斎藤文隆代表はNPO法人ふる里雲南の代表を兼任し「道の駅おろちの里」も運営しています。

地域や農産物の魅力を広くPRしようと、道の駅内には同法人や近隣農家が生産した新鮮な野菜や加工品を販売する産直市、それらを使用した料理が味わえる農家レストランを併設し、地産地消の一貫した取り組みを進めています。

県内外の観光客から人気を集めるレストラン。料理に使われた農産物は、産直市で購入でき、多くの客が立ち寄り相乗効果をもたらしています。

また、斎藤代表や同法人スタッフ2人は狩猟免許を持ち、野生鳥獣による農作物への被害軽減にも努めています。捕獲したイノシシは同地区内にあるジビエの加工場「KANUKA PARK」でソーセージなどに加工し、農家レストランで提供するほか、産直市でも販売しています。

斎藤代表は「地域資源を有効活用し、地域の繋がりを大切にしながら地域の特徴を生かした良い循環を作りたい」と意気込みを話しました。

に近い島、知夫里島で古民家の民家庭菜園で収穫したバジルでジェス。

毎年工夫を重ねながら徐々に腕をは、バジル苗がたくさん育った出荷したがほとんど売れなかったソースとして売り出したところ思

紫蘇ジュースなども出荷していま人に季節を味わう楽しみを届けた



ジェノバソースを手にする矢田さん

## 隠岐どうぜん地区本部 矢田百合子さん





# 未来へつなぐ



新年あけましておめでとうございます。

2023年は卯年🐰うさぎは跳ねることから「飛躍」などを意味するそんな今年1発目の特集は、生産資材の価格高騰、多発する自然  
地元で地元の食材を使って「**地産地消**」の活動に取り組む皆さん

## 石見銀山地区本部

### J Aしまね 石見銀山女性部



提供するフキの皮をむく女性部員ら

学校給食の地産地消率の向上を目指し、大田市学校給食センターの地産地消コーディネーターと協力し2015年から食材を提供するJ Aしまね石見銀山女性部。地元の旬の食材を子どもたちにおいしく食べてもらい、地元大田市に愛着を感じてもらうためにと取り組みを続けています。

女性部内にフキ会、カボチャ会、サトイモ会の分会を作り、部員が作付けや収穫を行います。5月には持ち寄ったフキ60~100kgを茹でて皮をむき、12月には皮をむいて一口大に切ったサトイモ70kgを提供。カボチャはJ A経由で500kgを随時提供しました。食材は「大田のふきd eおなかすっきり煮しめ」「大田の里芋入り赤だし味噌汁」などと命名され給食の献立になっています。

フキの皮むきなど大変な作業を済ませて提供するため、同給食センターからはありがたいと好評を得ています。同女性部の森脇岸江部長は「次世代農業を担う若者へ思いが繋がればうれしい」と話しました。

美郷町立邑智小学校1、3年生、おおち保育園の年長を対象にしたサツマイモと白ネギ栽培で交流を深めるJ Aしまね島根おおち青年連盟邑智支部。野菜を育て収穫する喜びや協同の心、食べ物を大切にすることを育むことを目的に実施しています。

サツマイモ栽培は2015年に園児と、翌年に教育委員会、小学校と連携し1年生と合同で始めました。烏田裕一支部長のほ場で1年生が年長時に経験したことを園児に教えながら定植・収穫し、校庭で焼きいもを味わって、残ったサツマイモは子どもたちに自分たちが作った物が売れるという喜びを感じてもらうために地元のAコープや産直市へ出荷します。

3年生とは、県とJ Aが推進する白ネギを栽培し十数年が経ちました。校庭の畑でグループごとに栽培し、部員が定期的に訪問・指導。児童は自主的に除草や追肥、土寄せし、他の区画より良い白ネギを作ろうと切磋琢磨します。収穫後は出荷調製作業も体験。学校給食への提供や家庭に持ち帰ってもらい、家族で農業への理解と親しみを持ってもらいます。

烏田支部長は「この活動が心に残り、将来一人でも多く就農し、農業に携わる仕事に就いてもらえれば」と期待を込めました。

## 島根おおち地区本部

### J Aしまね 島根おおち青年連盟邑智支部



順番に焚き火へサツマイモを投げ入れる子どもたち

島根半島の沖合に浮かぶ隠岐諸島の中で最も小さく本土宿を経営する矢田百合子さん。地産地消の取り組みとして、ノベーゼソースを作り、J A直売コーナーへ出荷しています。

矢田さんは、以前から収穫したバジルでソースを作り、上げ、ひそかに楽しんでいました。商品化したきっかけ「多くの人に栽培してほしい」と、苗を直売コーナーにこと。その後、悔しさもあり、自信のあったジェノベーゼのほか評判が良く、数多くの販売につながりました。

ソースの他にも、少量ではあるが季節の果実ジャムやす。趣味と実益を兼ねて出荷を楽しむ矢田さんは「地域の」と笑顔で話しました。







## 新年のごあいさつ

J Aしまね女性部

部長 高橋美佐子



新年あけましておめでとうございます。

日頃より女性部の活動に対しご理解とご協力をいただき心よりお礼申し上げます。

さて昨年を振り返りますと、ロシアによるウクライナ侵攻によって世界経済は不安定さを増し、新型コロナウイルスも一旦は落ち着きをみせたものの、未だ収束の兆しが見えておらず、私たちも活動の制限を余儀なくされました。

そのような中ではありましたが、島根県 J A 女性組織結成七十周年の節目の年を迎え、記念式典を開催することができました。無事七十周年を迎えられましたのも、関係機関の皆様、また諸先輩方の皆様のご尽力があったからと心より感謝申し上げます。

また、3ヵ年計画「J A 女性 想いをひとつに かなえよう🍀」の初年度として、「つながろう🍀」「まもろう🍀」「かかわろう🍀」の3つの具体的な目標を掲げ、私たちの活動はSDGs そのものという想いのもと、様々な活動に取り組んでまいりました。なかでも「まもろう🍀」として、今年度で3回目となる「米一握り運動」を実施し、J A しまねや島根県農協青年組織協議会にもご協力いただきながら、県内の子ども食堂・フードバンク事業者等にたくさんのお米を寄贈することができました。ご協力いただいた多くの皆様に感謝申し上げます。

最後になりましたが、今年も J A をよりどころとした「協同の力」を発揮し、魅力的な地域づくり、仲間づくり運動を実践していきます。引き続き私達女性部に変わらぬご指導、ご協力をお願いすると共に皆様のご健康とご多幸をご祈念申し上げまして新年のご挨拶とさせていただきます。



## 新年のごあいさつ

島根県農協青年組織協議会

会長 草野 拓志



新年あけましておめでとうございます！

日頃より島根県青協の活動に対しご理解ご協力賜わりまして、誠にありがとうございます。

昨年を振り返りますと、新型コロナウイルスによる行動制限が緩和されてきたものの、円安による輸入物価高、燃料や肥料、飼料といった生産資材の高騰により農業を取り巻く環境は非常に厳しいものとなりました。また、玉ねぎやシャインマスカットの過去類を見ない値上がりや、和牛オリンピックで島根県代表牛が6区（総合評価群）肉牛の部で一位に輝いたこと、畜産は飼料代の高騰で営農が非常に困難な状況なことなど、禍福は糾える縄の如しと言うように良い事も悪い事も一気に押し寄せたような一年でした。

島根県青協として何ができるのかと考えさせられた中で、米価の安定や収入を向上させるにはどうすべきか、資材費高騰への手立てをしてもらえないか、島根県や J A 役員との意見交換、県選出の国会議員への陳情を行ってまいりました。

農業者として食を支え農地を守り引き継いでいくためにも、営農活動を続けていくことが一番大事であり、J A や島根県農政と一体となって農業者を支援していくことが非常に大切です。私は本年が会長として4年目の締めくくりとなりますが、島根県青協として少しでもその架け橋となり、島根県の農業振興のため本年も尽力する所存でございます。

本年が皆様にとって実り多き一年でありますことをご祈願いたしまして新年の挨拶とさせていただきます。



# 島根県産米 消費拡大 キャンペーン 実施中!!

期間

2023年3月19日(日)  
まで

一杯でも多くのご飯を県民の皆様に食べていただき、島根の食を支える農家の皆さんを応援していただけるよう、JAしまねは、島根県が実施する消費拡大キャンペーンに協力しています。  
詳細はこちらからご確認ください。

やっぱり、島根米

または  
こちらから



## 【キャンペーン内容】

＼お値段そのまま／ ＼家計も応援／ 島根米20%増量販売!

通常の精米袋商品より内容を2割増量した商品を製造し、増量前の商品と同等の価格で販売します。  
※商品がなくなり次第終了

## 【販売先】

県内Aコープ全店舗、ラピタ、斐川グリーンセンター、JAグリーンおおだ、道の駅サンピコごうつの他、県内各スーパー等で実施中!

## 【島根県の代表的なお米】



コシヒカリ



きぬむすめ



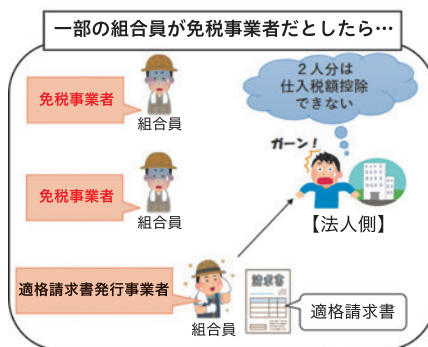
つや姫

＼20%増量販売中!／



**Q** 農事組合法人（従事分量配当制）は、組合員へ労働対価として「従事分量配当」を支払っています。この「従事分量配当」に係る消費税は仕入税額控除をすることができますが、インボイス制度が始まると注意する点を教えてください。

**A** インボイス制度が始まると、法人側が「従事分量配当」を仕入税額控除するためには、従事分量配当を受け取る組合員側が法人に対して「適格請求書」を交付しなければいけません（※インボイス制度導入後から6年間、免税事業者からの課税仕入れについて経過措置あり）。



これまで「従事分量配当」に係る消費税を仕入税額控除できることが、農事組合法人の税務上の最大のメリットでした。

インボイス制度が始まると、組合員が適格請求書発行事業者でない場合、法人側の税務上のメリットがなくなってしまいます。



## 【協議事項】

- ① J Aしまねと「国立大学法人島根大学」との包括連携協定の締結について
- ② 島根県、楽天農業(株)、楽天グループ(株)、J Aしまねの連携協定の締結について
- ③ 令和5年産島根米生産に係る考え方について（品種別作付計画）
- ④ 自動車燃料事業の会社化について
- ⑤ 「令和4年度飼料・肥料高騰支援対策事業要項」の変更について
- ⑥ 店舗機能の見直しにかかる機構改革の実施について
- ⑦ 令和4年度末決算見込（一次）について
- ⑧ 中間期ディスクロージャー誌2022について
- ⑨ 債権償却および延滞利息・遅延損害金免除について
- ⑩ 個人情報保護統括管理者の選任について



# 本年も宜しく お願い申し上げます

JAしまねくにびき地区本部 役職員一同

謹んで新年のご祝詞を申し上げます。旧年中は、当地区本部の事業運営に格別のご理解ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、昨年は未だ終息の見通せないコロナ禍による農畜産物の需要減に加え、年明けからのウクライナ情勢による生産資材の高騰、米国の利上げに端を発した急激な円安等、世界的な経済の混乱によって日本農業や地域社会は、多大な影響を受けた一年となりました。皆様におかれましても、大変ご苦労された年であったと存じます。

一方で管内では、8月に3年ぶりに開催された「水郷祭」をはじめ、様々なお祭りやイベント等が少しずつ再開される等の明るいニュースもありました。

当地区本部でも、昨年は年金友の会「グラウンドゴルフ大会」、「エコロ祭」ならびに「産直祭り」等を3年ぶりに開催したのに加え、本年1月下旬には「集落座談会」の開催も予定しており、今後、対面による組合員との交流も徐々に再開していきたいと考えております。

JAしまねでは、農業情勢や事業環境が厳しい中、10年後を見据え「めざす姿」として策定した「第3次中期経営計画」ならびに「第3次農業戦略実践3カ年営農計画」が昨年4月からスタートし、その完遂と3つの基本目標である「農業者の所得増大」「農畜生産の拡大」「地域の活性化」に向かって取り組んでおります。

当地区本部におきましても、事業ごとの諸課題を解決していくため「重点実施事項」を設定し取り組んでおります。そして、現在の厳しい情勢下において、スローガンとして掲げる「持続可能な地域農業の実現」「豊かで暮らしやすい地域共生社会の実現」「協同組合としての役割発揮」に向け、引き続き自己改革を進めてまいります。

本年は、「第3次中期経営計画」「第3次農業戦略実践3カ年営農計画」の第2事業年度として、引き続き「松江市農業の振興」と「農業所得の増大」「地域振興の積極的な実践」を目指し事業改革を進めてまいります。そして、事業収支の黒字化確保と諸課題を解決し、「めざす姿」と持続可能な地域農業の実現に向けて取り組んでまいります。

詳細は座談会等でご説明いたしますので、ご理解とご協力をいただきますようお願い申し上げます。

新型コロナウイルスの一日も早い終息を願い、本年が、組合員・利用者の皆様にとりまして、幸多き年となりますよう心からご祈念申し上げます。年頭のご挨拶とさせていただきます。



常務理事本部長 越野 浩昭

謹んで新春のお慶びを申し上げます。旧年中は、当地区本部の事業運営に格別のご理解ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

昨年は新型コロナウイルス感染症も、新規感染者数が時期により大きく増減する中で、行動制限はある程度緩和されたものの、消費需要の低迷による農畜産物価格への影響が続いており、ウクライナ問題や円安等を起因とする、飼料・肥料や燃油の高騰による生産費の上昇も相まって、農業を取り巻く環境は厳しさを増す一年となりました。

そのような状況の中で、昨年4月から取り組んでおります「第3次農業戦略実践3カ年営農計画」に掲げている、「担い手の育成・確保」「農畜産物の生産拡大と販売力強化」「農畜産物の安全・安心」等に向けて取り組むとともに、喫緊の課題である肥料・飼料高騰対策についても、関係機関や本店と連携し取り組みを進めてまいります。

本年も、信頼して利用していただける地区本部となりますよう、引き続き地域の農業振興と安定した経営基盤の確立に向けて取り組みを進めてまいりますので、より一層のご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。

結びに、本年が組合員・利用者皆様方にとりまして、幸多き年となりますよう心からご祈り申し上げます。年頭のご挨拶とさせていただきます。



執行役員副本部長 中村 隆



# 農業者の所得増大・農業生産の拡大に向けて取り組んでいます。

～くにびき地区本部の取り組み～



## 上質なあめ色の干し柿お届け！ 「東出雲の畑ほし柿」出荷始まる



挨拶する中村副部長

畑ほし柿生産組合（森廣護組合長）は12月2日より、「東出雲の畑ほし柿」の出荷を開始。5日に目合わせを行いました。



目合わせする組合員

「東出雲の畑ほし柿」は東出雲町上意東の畑地区で生産される、上質なあめ色の干し柿で、高糖度ながら上品な甘さ特徴です。5日は、組合員やJA職員など約20名が参加。

初めに、くにびき地区本部の中村隆副本部長が「畑ほし柿は管内を代表する特産品の一つ。今年も良い商品为消费者に届けていただきたい」と挨拶しました。その後、目合わせを行い、大きさや色の他、異物混入がないかを検品し、広島や岡山など県内外の市場に向けて出荷（年内に約2,400箱）しました。

同組合員の森廣加奈子さんは「今年は11月に断続的な降雨もなく、朝晩と日中の寒暖の差がしっかりあり、非常に良いものができている。ぜひ皆さんにご賞味いただきたい」とPRしました。



甘くてやわらかい干し柿

## 「キャベツ収穫機の実演会」開催 スマート農業への足掛かりに



収穫機の性能を確かめる参加者

くにびき地区本部は11月28日、東出雲町の中海干拓地で「キャベツ収穫機実演会」を開催しました。

今年度、水田園芸の推進を目的として鳥根県農業技術センターでキャベツの収穫機が導入されました。県内で最も生産量の多い中海干拓地において実演会を行い、キャベツ生産のさらなる振興を図ります。

当日は、松江八束くにびきキャベツ部会の部会員や鳥根県東部農林水産振興センター、JA職員など8名が参加。県の担当者、JA職員から収穫機についての説明があった後、参加者は実際に収穫機に乗車し、機械を使ったキャベツの収穫を体験。初めての作業に驚きながらも、実際の操作方法を確かめていました。

参加者は「手作業に比べて疲労感がかなり軽減され、操作方法を覚えれば誰でも作業ができる」ところは魅力。導入にあたっては、栽培計画の見直しが必要となるため、慎重に検討していきたい」と感想を述べました。

中海干拓事業所の吉田達志係長は「生産者が高齢化していく中で数年後を見据えると、生産の維持・拡大のためには機械の導入も考えていく必要がある。これを足掛かりにし、水田園芸でのキャベツの生産拡大にも力を入れていきたい」と意気込みました。

## 最新資材を活用し、生産力アップ！ 水稻資材提案会開催！



挨拶する岸本会長

くにびき農業法人会水稲資材提案会を開催し、12法人21名の会員が参加しました。冒頭、岸本会長より「この提案会が皆様の持続的、継続的な経営の安定に繋がるように祈念する」と挨拶がありました。

続いて、くにびき地区本部の高木康文営農経済部長は「ウクライナ情勢の影響で、肥料の価格が著しく高騰している。JAとしても、行政等への支援要請やコスト低減対策等の提案を行い、できる限り安価での資材供給をしていきたい」と話しました。

その後、JA全農しまねと各農薬・肥料メーカー9社が、順々に説明。肥料高騰に対応し、リンとカリの含有量を減らすことにより価格を抑えた肥料などのコスト低減資材について、有用性をアピールしました。



資材提案を行う担当者



担当者の話に耳を傾ける参加者



# 組んでいます。

## ～くにびき地区本部の取り組み～

### キャンペーンPRで販売促進 松江市へ牡丹を贈呈

くにびき地区本部は12月9日、松江市役所応接室にて「正月咲き牡丹鉢キャンペーン」に併せて牡丹の贈呈を行いました。

新型コロナウイルスの影響で、牡丹を展示する県外施設の休園やイベント自粛また、花卉市場の荷動きの悪化により、「正月咲き牡丹」は厳しい販売環境にあり、生産農家の営農継続を支援するため「牡丹」のPRを目的にキャンペーンを開始。そのPRのために上定昭仁松江市長を訪問し、趣旨の理解と協力を求めました。

松江大根島牡丹協議会の足立利人会長は「物価高騰等で厳しい状況だが、生産者が今後も継続的に栽培できるように、引き続き支援をお願いしたい」、くにびき地区本部の越野浩昭本部長は「国内の販路拡大、高齢化に伴う担い手対策について、重ねてお願い申し上げます」とそれぞれ要望。

上定市長は「牡丹の花は松江市の魅力さをさらに発信していくため、影響力のある商品になり得る。牡丹振興と併せて、牡丹を起点とした地域振興も進めていきたい」と話しました。



(左から) 高木康文 営農経済部長、越野本部長、上定市長、足立会長、佐川真二 八束特産事業所長



意見交換会の様子

### 各地で3年ぶりに エコロ祭開催!

くにびき地区本部は11月23日と26日、27日に八雲、古江、玉湯の3地区でエコロ祭を開催しました。

エコロ祭は、各支店の支店運営委員会や産直出荷者協議会、農政会議などが、「農」と「食」をテーマに様々な催しを提供することで、地域の交流と活性化を図るために企画したものです。

当日は、野菜や米など地場産を中心とした農産物の販売、ステージイベントや実演販売など趣向を凝らした企画を実施。

23日のエコロやくも感謝祭では、地場産の新鮮野菜の販売と、新米を無料で配布しました。

26日のエコロふるえ祭では、しみや産直野菜、シフォンケーキなどの販売や卵の無料配布が行われ、ステージイベントでは古江小学校四年生が校歌などを披露。会場からは温かい拍手が送られました。

27日のエコロたまゆ祭では、当たりくじつきの餅まきや新米のすくい取りを行ったほか、地場産の米や野菜を使った炊き込みご飯や焼きそばを実演販売しました。

久々の開催となり、各会場で来場者の笑顔あふれる交流の場となりました。

エコロたまゆ



餅まきの様子



米のすくい取り

エコロふるえ



来場者に卵を配布



古江小学校四年生の校歌

エコロやくも



新鮮野菜を買い求める来場者



お米の無料配布の様子



# 農業者の所得増大・農業生産の拡大に向けて取り

## 松江市農政意見交換会開催！ 地域農業の更なる振興に向けて

松江市農政会議（清水秋廣会長）は11月11日、くにびき地区本部営農総合センターにおいて、松江市と「令和4年度松江市農政意見交換会」を開催し、地域の農業振興について意見を交わしました。

当日は、同農政会議の他、くにびき青年連盟、くにびき女性部ならびに、くにびき地区本部から60名が出席。はじめに、清水会長より「松江市の農業が益々良い方向に向かっていくように、このような場を設けさせていだいた。各支部より意見が多数出ているが、三つに集約し、松江市から意見を伺いたい」と挨拶がありました。

その後、松江市の松浦徹産業経済部長から「力強く持続可能な地域農業の実現に向けて、地域に寄り添い、共に歩む農業政策」と題し、講演がありました。

続いて課題提起として同会議玉湯支部の勝田達雄さんが「昨年7月、8月の豪雨や台風によって、市内各地で農業関連の被害が多発した。今後も、同様な災害が考えられるため、災害対策についての具体的なお考えを伺いたい」と要望。また、八雲支部の前田保典さんが「労働力確保対策（担い手）支援について、くにびき青年連盟の上山根有史委員長が「生産資材高騰対策について」をテーマにそれぞれ課題提起しました。

松江市は「昨年7月、8月の豪雨・台風災害は、今後も発生することが考えられることから、迅速な対応ができるよう考えていきたい。担い手対策や生産資材高騰対策については様々な制度作りを進めながら、支援を行っていききたい」と話しました。



意見交換会の様子



松江市からの説明を聞く参加者

## さんちよく営農塾 7期生が全カリキュラムを修了！

くにびき地区本部は12月21日、中海干拓研修センターで「さんちよく営農塾」の閉講式を行い、塾生9名が出席し修了証を受け取りました。

同塾は、将来良品質の農産物を生産し「JA産直コーナー」への出荷を目指す方を対象に募集。4月に開講し、栽培の基礎知識や良品質な農産物生産に向けた圃場実習、産直への出荷方法など9名の塾生が約10カ月、全26回の講座で学びました。



高木塾長（左）から修了証を受け取る7期生

「JAの産直事業にご理解いただき、今後は消費者の動向を見定めながら、それぞれのファンを増やしていったほしい」とエールを送りました。

塾生の福永順司さん（八雲町）は「栽培している野菜の品質向上に向け、この営農塾で学んだことを活かして今後も頑張りたい」と意気込みました。



第7期さんちよく営農塾閉講式



塾生にエールを送る高木塾長

## 産直出荷者 協議会 SNS開始

### Instagram



アカウント名  
くにびきサンサン市場



### Facebook



アカウント名  
くにびきサンサン市場



くにびき農産物直売コーナー出荷者協議会は、この度2つの公式SNS（Facebook・Instagram）を始めました。それぞれの特徴を活かして、この会の情報発信をしていきます。会員紹介や各売場の旬な情報を掲載していく予定ですので、ぜひ、この機会に「フォロー」や「いいね」をお願いいたします！

くにびき農産物直売コーナー出荷者協議会 野津喜洋会長



## 玉造温泉駅花壇に牡丹を植え付け

～玉湯支店運営委員が地域貢献活動～



挨拶する木村委員長

玉湯支店運営委員会（木村邦之委員長）は11月15日、玉造温泉駅の構内で、地域貢献活動として花壇の整備を行いました。

同駅の花壇は、JR西日本と湯町保育園が共同で数年前に作成。しかし、利用者からは見えづらい位置にあり、土壌が草木の生育に適していないなどから、移設が検討されていました。

今回、ホームから見える位置に花壇を移設し、同保育園の園児が描いた「みんなの花だん」の看板を設置。花壇にはJAから提供した牡丹の苗を植え、環境美化を図りました。

当日は支店運営委員4名の他、JR西日本の職員、湯町保育園の園児やJA職員など約30名が参加。竣工の後、数名で新しい花壇に移動し、移植ごてで牡丹の苗を植え付けました。

参加した木村委員長は「通年咲く花で何が良いかを考え、牡丹に決めた。今後も支店運営委員として、地域貢献の取り組みを続けていきたい」と話しました。

JR西日本の山田勲駅長は「皆さんのご協力で、素敵な花壇を完成させることができ嬉しく思う。これから花壇の管理を続け、皆さんに愛される駅にしていきたい」と今後についての展望を話しました。



牡丹の成長を願って記念撮影



皆で力を合わせて牡丹を植え付け

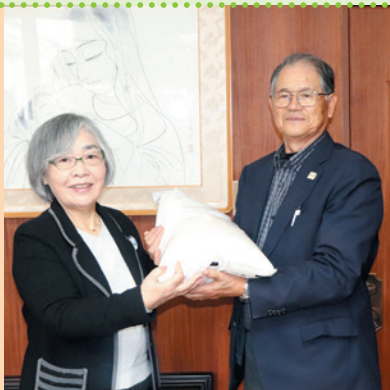
## くにびき農業法人会が 児童養護施設に新米を寄贈

くにびき農業法人会（岸本定朝会長）は11月24日、児童養護施設双樹学院（小林康熙院長）へ地元産の新米273kgを贈りました。

同会は、くにびき管内の18組織で構成されており、2011年から地域貢献活動の一環として、各法人に米の提供を呼び掛け、同学院に新米を寄贈しており、今年度は1t余りが集まりました。

当日は、農事組合法人にこここファーム新庄の津森邦夫代表理事組合長が代表して訪問。新米10kg入りの袋を小林生子副院長に手渡しました。

小林副院長は「食べ盛りの子が多く、一日に約6升のご飯を炊くので、寄贈はありがたい。みんなで感謝しながらいただきたい」と謝辞を述べました。



小林副院長（左）に米を寄贈する  
津森代表理事組合長

## 農機の展示会 各種農機具が勢ぞろい！

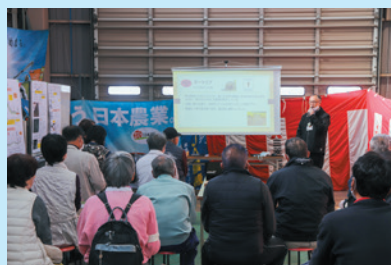
くにびき地区本部は11月20、21日の両日、農機センターで秋の農機大展示会&ミニアグリミーティングを開催。多くの組合員や地域住民が会場を訪れ、展示された農機具の中から品定めをしました。

この展示会は、日頃の感謝や利用者への拡大などを目的に、毎年開催。消毒などの感染対策を徹底した中での開催となりました。

最新の農機具のほかにも、農薬コーナーや鳥獣被害対策コーナーなどバリエーション豊かなラインナップを用意。来場者は足を止め、担当者の話に聞き入っていました。また同日、教育文化センターSan.san館では、ガス器具大感謝祭を開催。担当者は衣類乾燥機など、ガス器具の有用性をアピールしました。



ガス器具の有用性をPRする  
担当者（右）



鳥獣被害の説明をする営農指導員



担当者（右端）の話を聞きながら  
農機具を見定める来場者



# 組合員のアクティブメンバーシップ確立に向けて取り組んでいます。

～くにびき地区本部の取り組み～

## くにびき女性部とくにびき地区本部 常勤役員が意見交換会開催！

J Aしまねくにびき女性部（中島和子部長）は12月8日、教育文化センターS a n・s a n館で、くにびき地区本部常勤役員と女性部の更なる活性化に向け、意見交換会を開催しました。

意見交換会には女性部役員23名と越野浩昭本部長、中村隆副本部長が出席。

冒頭、中島部長が「今年度も新型コロナウイルス感染症の影響で思うような活動ができなかったが、その中でも活動してきたことを報告します」と挨拶しました。越野本部長は「女性の活躍する地域には元気があり、それによって地域やJ Aに対して様々な効果が高まる。今後は、今までコロナ禍でできなかったことも、みなさんの活動を理解しながらできる限り支えていきたい」と述べました。その後、意見交換が行われ、女性部役員からは「コロナ禍で、部員同士の顔を合わす機会が少なくなっている。コロナ禍でも活動できるような制限を緩和してほしい」「産直店舗について、利用者が増えるようにしたい」「産直店舗について、利用者が利用しやすい店舗づくりをしてほしい」などの要望がありました。



意見交換会の様子

## くにびき女性部管農加工グループ こんにやく作りで交流深める！



冒頭にて手順を確認する部員

くにびき女性部管農加工グループは11月10日、教育文化センターS a n・s a n館で、「手づくりこんにやく作り」に挑戦しました。

生のこんにやく芋をそのまま用いて作るこんにやくは、手づくりでしか得られないぜいたく品で、ぜひその味を知って欲しいと企画。昨年、一昨年は新型コロナウイルス感染症の影響で開催できなかったため、3年ぶりの開催となりました。当日は合計49名の部員が参加し、和やかな雰囲気で作業を開始しました。

まず、事前に茹でたこんにやく芋にぬるま湯を加えながらミキサーで粉砕。ボウルに移し、炭酸ナトリウムを加えて粘りがでるまで混ぜました。その後、しっかりと煮沸してアクを抜き、水にさらして完成しました。

参加した部員は「粘りが出るまでかき混ぜる作業は大変だったが、楽しくできた」「おいしそうなのにやくができて満足。食べるのが楽しみです」と笑顔で話しました。



粘りがでるまで混ぜる作業



しっかりと混ぜたこんにやくを型に入れる部員

## 燦燦会定期総会開催！

くにびき地区本部と取引や関係性のある161の企業、団体が構成する「燦燦会」（松浦嘉昭会長）の第7回定期総会が11月21日、松江エクセルホテル東急で開催され、前年度の事業や収支についての報告のほか、本年度の事業計画など全議案を承認しました。

同会は、当地区本部が地元企業や経済団体との連携を深め、事業の発展と相互の交流を図る目的で設立。講演会や地元文化財観賞会などの各事業を実施し、会員相互の交流促進につなげています。

当日は、71企業より93名が出席。

松浦会長が「引き続きコロナ禍が続いているが、



挨拶する越野本部長

異業種間での連携を大切に、さらに地域を盛り上げていきたいと思います」と挨拶。続いて、越野浩昭本部長も「会員の規模や役職を越え、相互の親睦を深め、情報交換を行っていただきたい。皆様のご縁が末永く、この組織が燦燦と輝き続けることを祈念します」と述べました。

総会では、前年度の事業報告や収支決算を承認。本年度は、引き続き会員相互の親睦や情報交換を行うとともに、J A事業や農業への理解促進に向けたP Rも進めています。

総会後の懇親会では、エフエム山陰の協力のもと、「エフエム山陰燦燦会 ON THE RADIO」により、事前に会員より募った懐かしの曲を流しながら生ラジオを行い、会場を盛り上げました。



挨拶する松浦会長



総会の様子



生ラジオを披露する「エフエム山陰 燦燦会 ON THE RADIO」



## 窓口業務時間変更のお知らせ

**島根・八束・美保関支店窓口**の業務時間を**3月1日**より変更いたします。

皆様にはご不便をお掛けいたしますが、ご理解賜りますようお願い申し上げます。

なお、ATMコーナーの営業時間に変更はございませんので、窓口の休業時間中も引き続きご利用ください。

対象支店名		島根支店	八束支店	美保関支店
所在地		島根町加賀1156-1	八束町波入2040	美保関町七類1551
変更開始日		令和5年3月1日(水)		
平日の窓口 業務時間	変更前	8:45~17:00(信用業務は15:00で終了)		
	変更後	8:45~11:30 12:30~17:00(信用業務は15:00で終了) <u>(11:30~12:30の1時間は窓口業務を休止いたします)</u>		
窓口休止時間帯の最寄支店		川津支店(西川津町665-1 0852-23-2424)		

- ※ 窓口休止時間帯は、防犯上の観点から入り口を施錠し、電話は留守番電話となります。
- ※ 至急案件はこれまで通り対応しますので、支店のインターフォンでお知らせください。
- ※ やむを得ない場合は、事前にご連絡いただければ窓口休止時間帯でも対応いたします。
- ※ 上記以外の支店については営業時間に変更はありません。
- ※ 八束特産事業所については変更ありません。

## 令和4年度集落座談会の開催について

令和4年度の「集落座談会」は3年振りの実出席による開催を予定しています。新型コロナウイルス感染症が未だ終息していないことから、地域の実情に合わせ各支店の考え方で規模を縮小し、参集範囲を絞って開催いたします。

集落座談会は集落・地域単位における意思反映の場であり、地域農業の現状と問題点、将来の方向性など一体となって意識の醸成を図る重要な会ではありますが、ご理解をいただきますようお願いいたします。

### 1. 開催時期

令和5年1月23日(月)~2月11日(土)

### 2. 会場数

24会場

### 3. その他

この度の集落座談会は、参集範囲を絞り開催するため、1月のふれあい訪問日に正組合員宅に集落座談会資料を配布します。意見等をお持ちの方は、2月3日(金)までに各支店までご提出ください。



# 防犯体制強化に取り組んでいます

## 防犯訓練を実施！職員の防犯意識高める

### J Aグリーンかわつ店

くにびき地区本部は11月4日、J Aグリーンかわつ店において、島根県警察本部と松江警察署の協力のもと、防犯訓練を実施しました。



不審者役の警察官に対応する中村職員

同訓練は農薬や肥料を取り扱う同店舗で、不審者が来店した場面を想定し、防犯マニュアルや役割分担などの再確認と意識の高揚を図り、犯罪の未然防止と早期解決につなげることを目的に実施するもの。

当日、不審者に扮した警察官が「塩酸、硫酸は取り扱っているか」と店舗職員に質問。職員は刺激しないよう丁寧に対応し、不審者が退店した後、容姿や来店時の様子などを速やかに警察に通報。犯罪の未然防止に向けた情報提供を行いました。

訓練終了後に、同警察本部の警備部警備課高井拓太郎次長は「肥料が爆発物の原料になってしまうこともある。販売時にすぐに通報できるように、店舗での協力体制を構築してほしい」と話しました。

産直資材課の中村雅樹職員は「普段から防犯意識を高め、いざという時に適切に行動できるようにしていきたい」と話しました。

### 八雲支店

くにびき地区本部は12月8日、八雲支店において松江警察署の協力のもと、防犯訓練を実施しました。

同訓練は犯罪が増える年末に向け、防犯マニュアルや役割分担などの再確認と意識の高揚を図り、犯罪の未然防止や早期解決につなげることを目的に実施するものです。

当日は、店内に強盗が入ったという想定で訓練を実施しました。強盗に扮した警察官が来店客役の職員を人質にとり、本物さながらに金を出すように脅迫。職員はマニュアルに従い、非常通報装置を押すなど、緊張しながらも適切な対応をとりました。また、聞き込み役の警官に、逃走した犯人の服装や背丈などの特徴を伝え、早期解決に向けた情報を伝えました。

訓練終了後、同警察署の生活安全課川谷幸弘係長は「人命が一番大事。無理な追跡はせず、人質の方の救護を優先してほしい」と話し、小



犯人の容姿などを警察に伝える小村支店長（左）

村晃史支店長は「いつ何が起きるかかわからない。組合員・利用者の方に安心して利用していただけるよう、防犯体制を徹底したい」と防犯意識を高めました。



訓練の様子

## 情報を交換し防犯体制強化 警察との意見交換会を実施



挨拶する石川専務

松江警察署と連携し、意見交換会を実施しました。

この意見交換会は、J A事業にかかる犯罪等の予防と排除に努め、J A並びに地域の健全な発展に繋げることを目的に行うもの。各部長や各支店長など26名が参加しました。

最初に当地区本部の越野浩昭本部長が「歳末の事故や犯罪の多発する時期に、各支店長を交えることで、地域のセーフティネットを強化する狙いがある。この機会を起点とし、改めて意識啓発を行い防犯意識を高めていきたい」と挨拶しました。

また、島根県系統農協・警察防犯対策協議会の石川忠文専務理事は「県内の交通事故や犯罪件数は10年前の半数以下となっており、夜光反射材やカーブミラーの寄贈、スタントマンによる交通安全教室などJ A共済には大きく貢献をいただいている。今後ますます連携を密にしていきたいと思います」と協力を求めました。

挨拶の後に、令和3年度の事業報告と令和4年度の計画について議事の承認と決定を行った後、研修会を実施。最新情勢と防犯対策について意見交換を行いました。



意見交換会の様子





# 傷害共済

おケガの保障はJA共済におまかせください！

ご契約例

年齢80歳以下、職業区分1級（危険の小さい職業）、死亡共済金額200万円、  
部位・症状別治療共済金額3,000円、10,000人以上の集団加入、共済期間1年

1日あたり  
約18円！

1年間で **6,740円**

(令和4年4月1日時点)

POINT

1

## 部位・症状に応じて共済金をお支払い!!

ケガで入院・通院された場合、ケガの部位・症状に応じて共済金の額が決まりますので、スピーディーに共済金をお支払いできます！（※下記は部位・症状別治療共済金額3,000円の場合のお支払い例です。）

※お支払いについては一定の要件があります。

※通院が5日未満の場合は、一律3,000円×2倍=6,000円のお支払いになります。

<お支払い例①>

転倒して膝を打撲し、  
5日以上通院した場合

3,000円×5倍  
= 15,000円



<お支払い例②>

除草中にカマで腕を切って  
5日以上通院した場合

3,000円×10倍  
= 30,000円



<お支払い例③>

脚立から落ちて足を骨折し、  
入院で治療された場合

3,000円×65倍  
= 195,000円



日常生活における様々な事故による負傷・お怪我を保障します。

POINT

2

## 0歳から99歳まで ご加入いただけます!

医師による診査の必要はありません。カンタンなお手続きで  
ご加入いただけます。



POINT

3

## 通院のときでも お支払いできます!

おケガによる通院だけで、入院をしなかった場合でもお支  
払いの対象となります。



入院保障でカバーできない“通院”も  
カバーすることで、より安心です!

お問い合わせ・お申し込みは各支店窓口まで

※職業により加入の制限があります。  
※年齢により引受金額等の制限があります。  
※この資料は概要を説明したものです。ご検討にあたっては、  
「重要事項説明書（契約概要）」を必ずご覧ください。また、  
ご契約の際には「重要事項説明書（注意喚起情報）」および  
「ご契約のしおり・約款を必ずご覧ください。」

[22320320194]



# 作ってみませんか? くにびき女性部からのおすすめ料理



## 大根たっぷりみぞれ鍋

今回は、たっぷりの大根おろしで具材を煮るみぞれ鍋を紹介します。水を一切使わないため、お肉と野菜の旨味がギュッと詰まった鍋です。大根おろしは消化吸収を助け、白ネギは体を温める効果がありますので寒い冬にぴったりです。具材は、みなさんのお好みの野菜やお肉でどうぞ。

### 【みぞれ鍋】(材料)

- ・ダイコン …… 1本と1/2本
- ・ハクサイ …… 1/2玉
- ・白ネギ …… 2本
- ・ニンジン …… 1/2本
- ・シイタケ …… 中6枚
- ・シメジ …… 1袋
- ・シュンギク …… 1束
- ・豚肉(薄切り) …… 400g
- ・ショウガ(みじん切り) …… 少々
- ・ニンニク(みじん切り) …… 少々
- (つけだれ)
- ・つゆの素またはだし醤油 …… 適量
- ・ゆずの搾り汁 適量

### 【作り方】

- ①ダイコンをすりおろす。
- ②ダイコン、ニンジン以外の野菜、きのこ類を食べやすい大きさに切る。
- ③ニンジンを輪切りにして下茹でし、花形に切り抜く。
- ④土鍋にゴマ油を入れ、ショウガとニンニクを香りが出るまで弱火で炒める。
- ⑤④に①を入れ中火で煮立たせる。アクが出れば取り除く。  
つけだれの材料をお好みの割合で混ぜてつけだれを作っておく。
- ⑥鍋が煮立ったら、豚肉を広げて鍋の中に入れる。肉が一煮えしたら②を火が通りにくいものから入れ、火が通ったら③を入れて完成。  
つけだれでいただきます。

### 今月の料理人

乃木支部



和田みる子さん      原 万由美さん  
加原 征子さん      石原 晴美さん

### 【ポイント】

- ・ショウガとニンニクは香りが出るまでじっくりと炒めてください。
- ・豚肉は大根おろしの中に入れることで旨味を閉じ込めます。
- ・鍋のメは、うどんがおすすめです。

## 2月くにびき地区本部 各種相談会カレンダー (税・ローン)

※各相談とも無料で  
お受けしています。

日	曜日	相談会内容	場所・予約先電話番号・時間
2	木	税務相談会	法吉支店 (TEL: 21-3690) 10:00~12:00
3	金	税務相談会	乃木支店 (TEL: 21-3758) 10:00~12:00
6	月	税務相談会	東出雲支店 (TEL: 52-2022) 10:00~12:00

※税務相談会のご予約は、開催日2日前までをお願いします。予約先:開催会場となる支店

○くにびき統括支店ローン営業センターでは、土曜日(10:00~15:00)に休日住宅ローン相談を実施しています。要予約。

※2月の土曜営業日は18日です。

◆お問い合わせは

0120-988-380

2月 ふれあい訪問日

2月16日(木)・17日(金)



所得税の確定申告書を提出される方へ

# 申告書も！ 決算書も！ 全てスマホでできるようにしました！

**New** 青色申告決算書 収支内訳書 がスマホで作成可能に！  
※令和5年1月以降

スマホ画面イメージ

↓ ↓ 申告書（収支・決算書）作成はこちらから ↓ ↓  
【確定申告書等作成コーナー】 【対応ブラウザを確認】

作成コーナー

iPhoneの方 Androidの方

Safari Chrome

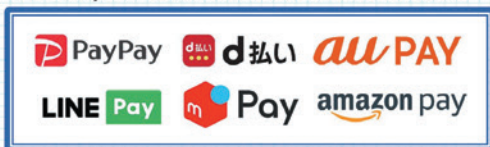
※上記以外のブラウザでアクセスすると、エラーが表示されて次の画面へ進むことができませんので、ご注意ください。

スマホで作成！  
e-Taxで送信！  
もっと便利に♪♪

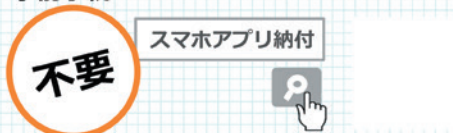
データ引き継ぎ  
翌年にデータ引き継ぎが可能！！

## 申告の後の納付もスマホで

6つのPay払い（〇〇ペイ）から納付手続きが行えます！



事前手続【国税スマートフォン決済専用サイト】



・ iPhone、Safariの名称及びロゴは、米国及び他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。iPhoneの商標は、アイホン株式会社のライセンスに基づき使用されています。  
・ Android、Google Chromeの名称及びロゴは、Google LLCの商標または登録商標です。

## 確定申告期間の利用可能時間



税務署への持参



国税局・税務署

## 葬祭担当職員の募集

- 勤務場所／JALしまねくにびき葬祭センター
- 職員区分／正職員（専門職）1名・臨時職員（アシスタント）若干名
- 待 遇／当組合規程による

ご相談・お問い合わせ先は くにびき地区本部人事課 TEL：0852-55-3013



# 2023 新春初売りフェア



スバル SAMBAR  
サンバートラック JA特別限定販売

車両本体価格  
4WD/5MT  
1,138,500円(税込)

付属品  
●ラバーマット ●ロングバイザー  
●ナンバー枠 ●荷台マット(5mm)  
●プロテクター ●バックパック  
46,750円(税込)



スタッドレスタイヤ  
スチールホイールセット  
サービス!!

特別価格 合計1,185,250円(税込)のところ

1,080,000円(税込)

105,250円  
お買い得!!

毎日の安心を支えるために  
進化した予防安全機能  
「スマートアシスト」  
サンバートラックはサボカーS ワイドに該当  
さらに衝突被害軽減ブレーキ&  
ペダル踏み間違い急発進抑制装置の  
性能認定車



衝突回避  
支援  
認識支援  
駐車支援

- 衝突回避支援ブレーキ機能(対車両・対歩行者[昼夜])
- 衝突警報機能(対車両・対歩行者[昼夜])
- ブレーキ制御付誤発進抑制機能(前方・後方)
- 車線逸脱警報機能 / 車線逸脱抑制制御機能
- 路側逸脱警報機能 ●ふらつき警報
- 先行車発進お知らせ機能
- 標識認識機能(進入禁止/一時停止) ●ハイビームアシスト
- コーナセンサー(フロント2個/リア4個)

\*スマートアシストは運転支援システム(アイサイト)とはシステムが異なります。  
スマートアシストの詳細はサンバートラックカタログをご覧ください。

※写真はイメージです。

## 新春中古車フェア



スバル  
サンバートラック

年式 平成19年式  
走行 57,564km  
車体色 白 5MT 4WD  
車検 受渡し

車両本体価格 450,000円(税込)



ダイハツ  
ミライース

年式 平成30年式  
走行 55,674km  
車体色 パールホワイト  
車検 令和5年12月まで

車両本体価格 750,000円(税込)



スバル  
サンバートラック

年式 平成30年式  
走行 14,553km  
車体色 白 5MT 4WD  
車検 受渡し

車両本体価格 750,000円(税込)

※すでに売約済みの場合はご容赦ください。

査定無料

軽トラック買い取り・下取り  
JAならではの買い取りネットワーク!!



おまかせください  
ぜひ一度、お電話を!



島根県農業協同組合  
くにびき地区本部

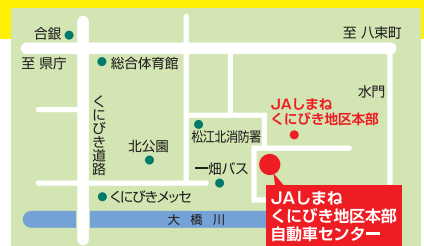
自動車センター

TEL 0852-55-3077 FAX 0852-55-3088

〒690-0823 松江市西川津町1635-7



営業日 平日・土曜(第1・3・5) 営業時間 8:30~17:00





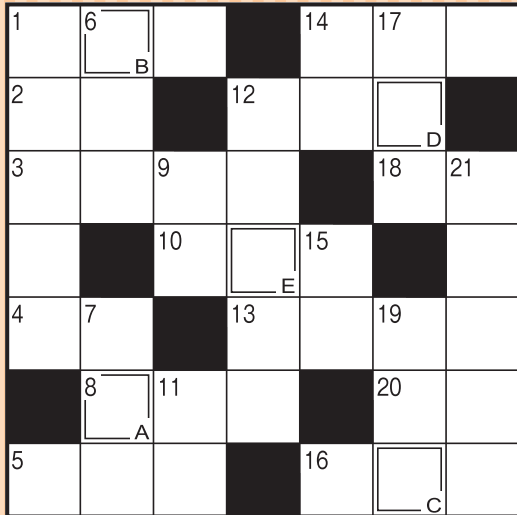


CrossWord Puzzle

# クロスワードパズル

二重マスの文字をA～Eの順に並べてできる言葉は何でしょうか？

出題 ● ニコロ



答え

A	B	C	D	E
---	---	---	---	---

## タテのカギ

- 2月の誕生石・アメシストは紫色の——です
- 刻みたばこを詰めて吸う道具
- Lが大ならMは
- こうなった——を知りたいなあ
- 暖炉にくべます
- 3度の食事以外に食べるもの
- バレンタインデーに実らせる人もいます
- 囲碁や将棋の指し手の記録
- 百貨店の——ガイドで目当ての売り場を探した
- 昆布と——節でだしを取った
- 例年2月4日ごろ。暦の上ではこの日から春です

## ヨコのカギ

- ウィンタースポーツの代表格
- 旧国名の1つ。現在の三重県の大部分
- お吸い物などを入れる器
- 鬼は外、福は——
- 掃除道具の1つ。魔女がまたがれば飛べるかも？
- 車のフロントガラスに付くとガラガラして厄介です
- 旅先で眺めることもあります
- もむと温くなるタイプもあります
- 遅い時間まで寝ずにいること
- 仁徳天皇陵もこの1つ
- 水分補給に役立つ——飲料は、電解質を加えてあります
- 働き者だといわれる昆虫
- 天ぷらを天——に漬けて食べた



## 応募要項



### ● 応募方法

ハガキに、答え、住所、氏名、年齢、電話番号、本誌に関するご意見・ご感想を記入して、下記宛先にお送りください。

### ● 賞品

正解者の中から抽選で40名（J Aしまね全体）の方に「農協全国商品券」をお贈りします。

### ● 当選者発表

賞品の発送をもってかえさせていただきます。

### ● 宛先・締切

〒690-0823 松江市西川津町1635-1  
J Aしまね くにびき地区本部 総務課 「クイズ」係  
2023年2月3日（金）（当日消印有効）

### ◆ 先月号の答え ◆

#### 「フリンド」



# 俳句の広場

選句者「白魚火」編集長・副主宰  
安食彰彦先生

## 最優秀賞

紙幣みな同じ向きして良夜かな

出雲市 北村 功様

## 優秀賞

隣家には遊具増えたり秋の空

出雲市 加地 良子様

大根の葉ごと土ごと届けられ

浜田市 三沢 孝子様

只今と元気な声の息白し

出雲市 藤江 堯様

## 佳作

ひとほうる残すゴルフに来し時雨 邑南町 三宅伊知枝様  
暮の秋更地となりし叔母の家 安来市 斎藤美重子様  
大根を干したる小屋は既になく 出雲市 森脇 英徳様  
転がして置きし南瓜に初明かり 津和野町 田中とよし様  
車窓より初冠雪のかがやきに 出雲市 小豆澤典子様

「家の光」でも俳句・川柳・詩・短歌を毎月募集しています。こちらへもぜひご応募ください！

「家の光」2月号 定価629円  
ご購入はお近くのJAへお問合せください。



J Aしまねびより、皆様からの俳句・川柳を募集しています。締切は毎月14日必着です。（最優秀賞1句、優秀賞3句、佳作5句）2月号は川柳を募集します。1回のご応募につきお一人様3句までご応募いただけます。

### 応募方法

俳句または川柳、住所、氏名、年齢、電話番号を記入のうえ、ハガキ、FAX、Eメールのいずれかでご応募ください。  
※応募作品は自作で未発表のものに限ります。  
※応募作品の一切の権利は、J Aしまねに帰属するものとします。  
※受賞作品は地域名、氏名（または雅号）を掲載します。

### あて先

〒690-0887 松江市殿町19-1  
J Aしまね ふれあい福祉課  
「俳句の広場係」または「川柳の広場係」  
F A X : 0852-67-7708  
Eメール：fureai.hon@ja-shimane.gr.jp



最優秀賞、優秀賞の4名様には「農協全国商品券1,000円分」をお贈りします。

・お預かりした個人情報、プレゼントの抽選・発送のみに使用し、その他の目的で利用することはありません。



# 農業用自動車をお持ちのみなさまへ JA共済



トラクター

「農業用安全自動車割引」

JA共済  
オリジナル



田植機

# 9%

## 割引!

自動車  
共済掛金



農業用薬剤散布車

- コンバイン
- 野菜移植機
- 収穫機 など

## 農業用自動車の事故 きちんと備えていますか？

圃場を走行中にあやまって他人をはねてケガをさせてしまった

農作業中に横転！運転手が下敷きになりケガをしてしまった

農機具格納庫からトラクターが盗難された！



相手方への損害



ご自身・ご家族への損害



お車に対する損害

**!** 特にトラクター、田植機、コンバイン等の農耕作業用小型特殊自動車は、自賠責共済(保険)に加入することができないため、もしもの時、**高額の損害賠償責任を負うことになる可能性もあります!**  
※農耕作業用の自動車で35km/h以上の走行速度可能な機種等は、自賠責の加入が必要となります。

## 農業用安全自動車割引の適用条件

対象車種	農耕作業用大型特殊自動車、農耕作業用小型特殊自動車
対象型式	国立研究開発法人農業食品産業技術総合研究機構が行う農業機械の安全性検査に合格した型式
対象担保	車両、対人、対物、傷害定額、人身傷害
割引率	9% (担保共通)

## その他割引条件

- 特別割増・割引契約(資格審査契約は除く)でないこと
- 型式が不明でないこと
- 共済始期日が「合格が公表される月に応じてJA共済連が設定する割引適用開始日」以降であること

この資料は概要を説明したものです。詳細につきましては、「重要事項説明書(契約概要・注意喚起情報)」および「ご契約のしおり・約款」により必ずご確認ください。

詳しくは、お近くの支店窓口、担当者まで、ぜひお声がけください!

No.22320320214

例 共済掛金 **27,890円** ※令和5年1月現在の共済掛金です。

契約条件 ● 農耕作業用小型特殊自動車、一時払い、共済期間12か月、車両(全損害400万円、免責金額1万円)、対人(無制限)、対物(無制限、免責金額0万円)、傷害定額(1,000万円、倍額型)、人身傷害(5,000万円)、等級:20等級(長期優良契約割引なし)、各種特約なし

## 組合員の皆様へ



株式会社HALムスイ  
代表取締役 脇本 芳朗

## ムスイ料理講習会活動の中止についてのご案内

平素は、格別のご厚情を賜り、誠にありがとうございます。

さてこの度、弊社が実施してまいりました料理講習会につきまして、誠に不本意ながら本年1月より、コロナ感染拡大の影響を考慮し、中止させていただきます。

また併せて営業活動の拠点を本社(広島県広島市)に移管し、出雲営業所を閉鎖することとなりました。

皆様には、長きにわたり大変お世話になり、心より感謝申し上げますとともに諸般の事情をご理解いただきご了承のほど宜しくお願い申し上げます。

尚今後も無水商品のご注文及び修理などにつきましては、本社(広島市)にて継続して行いますので、引き続き無水商品をご愛顧いただきますよう重ねてお願い申し上げます。



## \* 白ネギと海老のクリームスープパスタ



### コメント

・今が旬の白ネギには風邪の予防や症状を和らげる効果があり、この季節に欠かせない食材です。  
・スパゲティの茹で時間にソースを作って、あとは絡めるだけ！簡単でお手軽なスパゲティです。

### アレンジ

・海老の代わりにシーフードミックスを使っても美味しくできます。  
・トマトペーストを加えると、トマトクリームパスタになります。  
・白ネギを玉ねぎ、キャベツ、ほうれん草、小松菜、あすこ等の野菜に替えてもOK！

### 材料 (4人分)

スパゲティ……………400g  
白ネギ……………4本  
冷凍ボイル海老……………200g  
バター……………40g  
小麦粉……………大さじ4  
牛乳……………1ℓ  
顆粒コンソメ……………小さじ4  
塩……………小さじ1  
粗挽き黒胡椒……………適量

### 作り方

- ①白ネギは1cm幅の斜め切りにし、葉先は別にしておく。海老は解凍して背ワタを取り除く。
- ②鍋にお湯をたっぷり沸かし、スパゲティを入れてパッケージの表示通りに茹でてザルにあげ、水気をきる。
- ③大きめのフライパンにバターを入れて火にかけ、溶けてきたら葉先は残して①を加えて炒める。
- ④一度火を切り、海老だけを取り出す。
- ⑤小麦粉を振り入れ、ひと混ぜしたら牛乳とコンソメ、塩を加え粉っぽさがなくなったら、再び火にかけ、トロミがつくまで混ぜながら煮る。
- ⑥⑤に取り出しておいた海老と白ネギの葉先を加えひと混ぜする。
- ⑦茹で上がったスパゲティを加え、全体が馴染むまで混ぜ合わせる。
- ⑧皿に盛り、粗挽き黒胡椒を振ったら完成。

### 材料 (4人分)

木綿豆腐……………1丁  
白ネギ……………2本  
生姜……………ひとかけ  
ごま油……………大さじ1  
水……………100cc  
オイスターソース…大さじ1  
しょうゆ……………大さじ1  
砂糖……………小さじ1  
鶏がらスープ(顆粒)…小さじ1  
片栗粉……………小さじ1  
糸唐辛子……………適量

### 作り方

- ①白ネギは1cm幅の斜め切りにする。生姜はみじん切りにする。
- ②ボウルにAを入れて混ぜ合わせ、そこに①も入れて漬けておく。
- ③フライパンにごま油を中火で熱し、半分厚さに切った豆腐を並べ入れる。
- ④焦げ目がついたら、スプーンで適当な大きさに切り、裏返して両面焼く。
- ⑤②を入れてかき混ぜて、蓋をせずに煮込み、汁気が少なくなったら火を止める。
- ⑥皿に盛り、糸唐辛子をのせたら完成。

### コメント

・白ネギは、煮ることで甘みが増し、トロっととろける食感も楽しめます。  
・あつという間にできる一品です！ネギ特有の強い香り成分には疲労回復効果があり、体調を崩した時にもおすすめです。

## \* 白ネギ豆腐



### アレンジ

・豚肉や鶏肉と一緒に焼いて加え、ボリュームアップ！  
・ご飯にかけたり、めん類に絡めたりすることで、バランスのよい一品料理になります。

### JA島根厚生連

## 健康散歩

クリスマス・年末年始には、家族や親戚が集まり、楽しく食事をする機会が増えると思います。伝統的な食事に加え、子どもから大人まで、年代・性別を問わず好まれるカレーもメニューにあがるご家庭が多いのではないのでしょうか。カレーは日本の国民食と言われていますが、日本には明治の初めに西洋料理として上陸しました。日本人の主食であるごはんと一緒に組み合わせて食べられることから広まったと言われています。カレーは美味しいだけでなく、健康に良いパワーも秘めています。カレーは複数のスパイスから作られており、漢方薬として使われるものも多く、特にインド発祥のスパイスカレーは食べる漢方薬とも言われています。カレーに使われるスパイスには共通して発汗、消化促進作用、抗酸化作用があります。寒い冬には体を温める効果があり、暑い夏には夏バテで疲れた体を助けてくれます。カレーには油脂が多く含まれていますが、最近ではカロリー50%オフの物も発売されています。具材に野菜やキノコ類、豆類をたくさん入れることで食物繊維も多く摂れるようになります。食べすぎに注意しながら、バランスよく美味しく食べましょう。

## 秘められたカレーのパワー

最近では様々なスパイスが購入できるので、カレールーではなく、カレー粉やスパイスを使って家族や自分好みのカレーを作ってみるのも楽しいのではないのでしょうか。カレーに含まれる代表的なスパイスは、ターメリック(うこん)、コリアンダー(香菜)、クミン(馬芹)などがあげられます。

- ・ターメリック(うこん)：鮮やかな黄色が特徴。抗酸化作用や抗がん作用、肝機能促進作用
- ・コリアンダー(香菜)：レモンに似た爽やかな香り。パクチー(香菜)の種子。消化促進作用
- ・クミン(馬芹)：カレーの匂いと感じるのはクミンの香り。抗酸化作用、消化促進作用

さらに寒い冬にお勧めなスパイスはジンジャー(生姜)です。体を温める効果があると言われており、カレー粉やカレールーの中にも含まれていますが、具材を炒める時や、カレーの仕上げにすりおろし生姜を入れると香りも良くなり、ピリッとした辛味も楽しめますので試してみてください。消化を助け、新陳代謝を高めてくれるカレーパワーで寒い冬を乗り切りましょう！

